

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2011年1月～2017年12月までの期間に、胃の内視鏡切除を行った後に追加で外科手術を受けた患者さん			
② 研究課題名	胃内視鏡切除標本の切り出し幅による病理学的評価の比較			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2020年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	川田登	所属	内視鏡科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	川田登	所属	内視鏡科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報・治療内視鏡レポート			
⑧ 目的	胃の内視鏡切除後の標本は2～3mm、外科手術の標本は5～6mmに切って病理学的評価を行っています。内視鏡切除標本を外科手術と同じ5mmの幅で切ったと仮定した場合に病理学的評価が変わるかどうかを検討します。			
⑨ 方法	胃の内視鏡切除をした後の病理評価で、腫瘍が深くまで浸潤していると診断され追加で外科手術を行った患者さんの病理結果から必要な情報を収集します。その後外科手術標本と同じ幅で標本を切り出したと仮定して病理診断を行い、内視鏡切除標本と病理評価がどのように変わるかを明らかにします。追加で検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年3月29日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長